株式会社白馬館様向けシステム開発計画

目次

- 1. 目的とメリット
- 2. 業務要求
- 3. 一般要件
- 4. 技術要求
- 5. システム運用要求
- 6. フェーズごとの詳細計画と工数
- 7. リスク管理の提案
- 8. フェーズごとの工数と期間の目安

1. 目的とメリット

システム開発の目的

1. ユーザー体験の向上

- **多言語対応**: 訪日外国人観光客や多国籍のユーザーが言語の壁を感じることなく、システムを利用できる。
- **直感的なUI**: シンプルで使いやすいインターフェースにより、ユーザーがストレスなく目的の操作を完了できる。

2. 効率的な業務運営

- 自動化: 手動の業務プロセスを自動化することで、管理者の負担を軽減し、ヒューマンエラーを防止する。
- リアルタイムデータ: レンタルデバイスの位置情報や在庫状況をリアルタイムで把握できる。

3. 顧客関係の強化

- マイページ機能: ユーザーが過去の利用履歴や契約内容を簡単に確認できるため、再訪問や再利用の促進につながる。
- パーソナライズドオファー: ユーザーの行動履歴に基づいて、特別オファーや割引を提供することで、顧客満足度を向上 させる。

4. 安全性の向上

- **遭難対策**: 発信機のレンタルにより、登山やバックカントリースキーなどのアクティビティ中の安全を確保する。
- 保険販売: 万が一の事故やケガに備えた保険商品を提供することで、安心してアクティビティを楽しめる。

5. フレキシブルな予約システム

- **ダイナミックプライシング**: 需要に応じた価格設定を自動で行い、収益を最大化する。
- グループ予約: グループでの旅行や宿泊を容易にし、幅広いニーズに対応する。

管理者にとってのメリット

1. 業務効率の向上

- 自動化されたプロセス: レンタル、予約、保険販売などの業務が自動化され、管理者の手間を大幅に削減。
- 統合管理: 顧客情報、予約状況、在庫状況などを一元管理できるため、業務の見える化が進む。

2. コスト削減

- 運用負荷の軽減: システムの自動化により、人件費や運用コストの削減が可能。
- **セキュリティ強化**: データ漏洩やシステム障害のリスクを最小化し、予期せぬコスト発生を防止。

3. データ分析による意思決定

- リアルタイムデータ: リアルタイムでのデータ収集と分析により、迅速かつ的確な意思決定が可能。
- **顧客分析**: 顧客の利用傾向や行動データを分析することで、マーケティング施策の精度を高める。

ユーザーにとってのメリット

1. 利便性の向上

- 一元化されたサービス: レンタル、予約、保険購入が一つのプラットフォームで完結するため、利便性が向上。
- 多様な支払いオプション: クレジットカード、PayPalなど、様々な支払い方法に対応している。

2. 安全性の確保

- **遭難対策**: 発信機のレンタルにより、安全にアウトドア活動を楽しめる。
- **保険加入**: 保険商品の簡単な購入手続きにより、安心してアクティビティに参加できる。

3. パーソナライズド体験

- 特別オファー: ユーザーの過去の利用履歴に基づいた特別オファーや割引が受けられる。
- カスタマイズ可能な予約: アメニティの選択やグループ予約など、ユーザーのニーズに合わせた予約が可能。

4. 情報へのアクセスの容易さ

- マイページ機能: 自分の利用履歴や契約内容を簡単に確認できる。
- **リマインダーメール**: 予約のリマインダーがメールやSMSで通知され、忘れずに利用できる。

2. 業務要求

フェーズ1: 多言語対応の遭難対策用発信機のレンタルサイト

- 多言語対応: 日本語、英語、中国語、韓国語など。
- レンタル管理: 発信機の予約、貸出、返却、在庫管理。
- **ユーザー登録**: ユーザー情報の登録、更新、管理。
- 支払いシステム: クレジットカード、デビットカード対応。
- サポート機能: FAQ、チャットサポート、メールサポート。
- レンタル機器の配達・回収: 宿泊先やスキー場発券窓口などでの配達・回収。
- **その他レンタル事業**: スキーバイク、ソリ、子供用防寒具などのレンタル予約。
- 登山届の電子申請: 将来的にWEBサイト内で多言語での電子申請を計画。
- **デバイスのトラッキング**: レンタルデバイスのリアルタイム位置情報追跡機能。
- 通知機能: レンタル期間の開始、終了、延長に関する通知。
- **評価・フィードバック**: ユーザーがレンタルサービスに対する評価やフィードバックを提供できる機能。

フェーズ2: 少額短期保険の販売機能追加

- 保険商品一覧: 販売保険商品のリスト表示。
- 商品詳細: 各保険商品の詳細情報ページ。
- 購入プロセス: 保険商品の購入手続きの簡略化。
- 契約管理: ユーザーが契約内容を確認、更新、キャンセルできる機能。
- パッケージプラン: 保険とレンタルデバイスをセットで提供するパッケージプランの作成。
- **保険証書の電子化**: 保険証書の電子版をユーザーのマイページで確認・ダウンロードできる機能。
- **クレーム処理**: 保険のクレーム(請求)手続きをオンラインで行える機能。

フェーズ3: 宿泊予約の多言語対応サイト

- 宿泊施設検索: 地域、価格、設備などでの宿泊施設検索機能。
- 予約システム: 宿泊施設の空室確認、予約、キャンセル機能。
- **シーズン料金**: シーズンごとの料金設定機能。
- 収容人数調整: 繁忙期に収容人数をフレキシブルに変更できる機能。
- **レビュー機能**: 宿泊後のレビュー投稿機能。
- プラットフォーム構築: 他社宿泊施設も含む予約システム。
- ダイナミックプライシング: シーズンや需要に応じて料金を自動調整する機能。
- 特別オファー・割引: 特別なプロモーションや割引を設定できる機能。
- グループ予約: グループでの宿泊予約が可能な機能。
- アメニティ選択: 宿泊予約時に追加アメニティを選択できる機能。
- 支払いオプションの拡充: 多様な支払い方法(クレジットカード、PayPal、その他電子決済)に対応。

フェーズ4: 物販サイトの構築

- 商品検索: カテゴリー、価格、キーワードでの商品検索機能。
- 商品詳細: 商品の詳細情報、画像、レビュー表示ページ。
- カートシステム: 商品のカート追加、編集、削除機能。
- 購入プロセス: 簡単なステップでの商品購入フロー。
- **注文管理**: 注文履歴の確認、追跡機能。

3. 一般要件

- ユーザーフレンドリーなUI: 直感的で使いやすいインターフェースの提供。
- **セキュリティ**: ユーザー情報や取引データの保護。
- パフォーマンス: 高速な応答時間とシステムの信頼性。
- **アクセシビリティ**: 全てのユーザーがアクセスしやすい設計。
- 契約同意の記録: 同意したPDF名称と同意した日時を監査記録へ。
- **リマインダーメール**: 宿泊やレンタル開始前にリマインダーメールまたはSMS送付。

4. 技術要求

- ブラウザ対応: Chrome、Edge、Safari、Firefoxの最新バージョン対応。
- レスポンシブデザイン: スマホやタブレット表示対応。
- メンテナンス性: 高い製品を利用。
- クラウド環境: AWS、Google Cloud、Azureのいずれかを利用。
- パフォーマンス目標: 顧客画面のレスポンスは3秒以内、管理画面は5秒以内。

5. システム運用要求

- 運用負荷: システム運用負荷が軽微であること。
- **可用性**: 24時間365日安定して稼働。
- 条件調整: 山小屋・部屋ごとの予約条件調整機能。
- トレーニング: システム稼働前に社員研修を実施。

6. フェーズごとの詳細計画と工数

フェーズ1: 多言語対応の遭難対策用発信機のレンタルサイト

• 要件定義: 10営業日

• 設計: 15営業日

• UIデザイン: 20営業日

• 開発: 40営業日

• テスト: 15営業日

• 合計工数: 100営業日

フェーズ2: 少額短期保険の販売機能追加

• 要件定義: 5営業日

• 設計: 5営業日

• UIデザイン: 5営業日

• 開発: 20営業日

• テスト: 10営業日

• 合計工数: 45営業日

フェーズ3: 宿泊予約の多言語対応サイト

• 要件定義: 15営業日

• 設計: 25営業日

• UIデザイン: 30営業日

• 開発: 70営業日

• テスト: 30営業日

• 合計工数: 170営業日

フェーズ4: 物販サイトの構築

• 要件定義: 5営業日

• 設計: 10営業日

• UIデザイン: 20営業日

• 開発: 40営業日

• テスト: 15営業日

• 合計工数: 90営業日

全体の合計工数

• 合計工数: 405営業日

7. リスク管理の提案

- スコープ管理: 要件定義段階でスコープを明確化し、追加要件の発生時には変更管理を行う。
- **進捗管理**: 毎週の進捗報告と定期的なステータスミーティングを実施し、リスクを早期発見・対応する。
- 品質管理: 各フェーズでのレビューとテストを徹底し、品質基準を満たす。
- **セキュリティ対策**: 個人情報や取引データの保護を強化し、データ漏洩を防止する。
- 負荷テスト: システムの負荷テストを実施し、繁忙期のアクセス増加に対応する。
- バックアップとリカバリ: 重要データのバックアップを定期的に実施し、迅速なリカバリ体制を整備する。

フェーズごとの工数と期間の目安

工数の概要

フェーズ	要件定義 (営業 日)	設計 (営業 日)	UIデザイン (営業 日)	開発 (営業 日)	テスト (営業 日)	合計 (営業 日)
フェーズ 1	10	15	20	40	15	100
フェーズ 2	5	5	5	20	10	45
フェ <i>ー</i> ズ 3	15	15	20	70	20	140
フェーズ 4	5	10	20	40	15	90
合計	35	45	65	170	60	375

フェーズ1: 多言語対応の遭難対策用発信機のレンタルサイト

期間: 2024年8月1日 - 12月17日

- 1. 要件定義: 2024年8月1日 8月14日 (10営業日)
- 2. 設計: 2024年8月15日 9月4日 (15営業日)
- 3. UIデザイン: 2024年9月5日 10月2日 (20営業日)
- 4. 開発: 2024年10月3日 11月27日 (40営業日)
- 5. テスト: 2024年11月28日 12月17日 (15営業日)

フェーズ2: 少額短期保険の販売機能追加

期間: 2024年9月5日 - 2025年2月11日

- 1. 要件定義: 2024年9月5日 9月11日 (5営業日)
- 2. 設計: 2024年9月12日 9月18日 (5営業日)
- 3. UIデザイン: 2024年10月3日 10月9日 (5営業日)
- 4. 開発: 2024年12月18日 2025年1月24日 (20営業日)
- 5. テスト: 2025年1月27日 2025年2月11日 (10営業日)

フェーズ3: 宿泊予約の多言語対応サイト

期間: 2024年9月19日 - 2025年7月7日

- 1. 要件定義: 2024年9月19日 2024年10月9日 (15営業日)
- 2. 設計: 2024年10月10日 2024年11月6日 (15営業日)
- 3. UIデザイン: 2024年11月7日 2024年12月6日 (20営業日)
- 4. 開発: 2025年2月12日 2025年6月5日 (70営業日)
- 5. テスト: 2025年6月6日 2025年7月7日 (20営業日)

フェーズ4: 物販サイトの構築

期間: 2024年11月7日 - 2025年12月23日

- 1. 要件定義: 2024年11月7日 2024年11月13日 (5営業日)
- 2. 設計: 2024年11月14日 2024年11月27日 (10営業日)
- 3. UIデザイン: 2024年12月7日 2025年1月5日 (20営業日)
- 4. 開発: 2025年7月8日 2025年9月2日 (40営業日)
- 5. テスト: 2025年9月3日 2025年9月23日 (15営業日)

全体のスケジュール

- 1. フェーズ1: 2024年8月1日 12月17日
- 2. フェーズ2: 2024年9月5日 2025年2月11日
- 3. フェーズ3: 2024年9月19日 2025年7月7日
- 4. フェーズ4: 2024年11月7日 2025年12月23日